

令和2年度 安城市食育推進会議 議事録

日時：令和2年7月15日（水）

午後2時00分から3時00分まで

場所：市役所本庁舎3階 第10会議室

■出席者

安城市食育健康づくりの会 会長	黒柳 厚子
安城市農業委員会 会長職務代理者	榊原貴榮子
J Aあいち中央代表理事専務	渥美 純一
名古屋文理大学 健康生活学部 教授	中村 麻理
安城市民生・児童委員協議会 副会長	杉浦 正之
衣浦東部保健所管内栄養士会 会長	西牧 知子
安城市社会福祉協議会 事務局長	早川 孝一
アピタ安城南店 店長	東 広美
二本木幼稚園長	寺部 大
安城市小中学校PTA連絡協議会 副会長	小寺 陽子
安城市小中学校長会 代表 明祥中学校校長	近藤 邦子
エコネットあんじょうくらし部会 会長	古居 敬子
安城消費生活学校代表	浅田 奈津子
愛知県西三河農林水産事務所農業改良普及課 課長	小松 勝夫
市民公募	樋口 日菜
市民公募	勝野 晶優
市民公募	山本 紀子
市民公募	石川 厚子
安城市子育て健康部長	小笠原浩一
安城市教育振興部長	早川 智光
安城市産業振興部長	岩瀬 康二

## ■議題内容

- (1) 第3次安城市食育推進計画指標の進捗状況について
- (2) 令和元年度食育に関する取組実績
- (3) 令和2年度取組予定について

【事務局】 定刻前ですが、皆様お集りいただきましたので始めさせていただきます。進行を務めます農務課課長補佐の天野です。よろしくお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議時間をできるだけ短縮して開催いたしますので、ご理解ご協力をお願いします。それでは、只今から安城市食育推進会議を開催いたします。会議の開催にあたり、黒柳会長よりごあいさつをお願いいたします。

【会長】 皆様こんにちは。会長の黒柳でございます。西日本を中心に大雨となっており、被災されている皆様に思うと心苦しいですが、本日は貴重な晴れ間となりました。さて、昨年末からの新型コロナウイルス感染症は、現在も予断を許さない状況であります。常に感染症対策が必要となり、今まで通りの生活が困難となる中で食育の現場でも講座やイベントが中止となり、食育の取組が停滞してしまうことが懸念されます。そんな中、本年6月に農林水産省より公表された食育白書では、「若い世代が取り組む食育」について特集がされていました。昨年の本会議においても、本日ご出席いただいている名古屋文理大学の中村先生に「幼少期からの食育の大切さ」についてご報告いただき、幼少期の食育の重要性を確認いたしました。若い世代へ知識を伝えていくことも大変重要ですが、今後は若い世代と共に食育の新たな可能性を考えていくことも必要になりますので、ここにお集まりいただいた委員の皆様におかれましては、それぞれの分野で活発なご意見をいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。以上であいさつとさせていただきます。

【事務局】 ありがとうございます。本日ご出席いただいております委員の皆様につきましては、お手元に配布いたしました名簿をご覧ください。なお、食育推進会議委員の任期満了に伴う委嘱がございます。引き続き委員を委嘱いたします皆様、新たに委員を委嘱します皆様、よろしくお願いいたします。なお、委嘱状につきましては机上へ配布させていただきましたのでよろしくお願いいたします。それでは、議題に入らせていただきます。

本会議の議長は、本会議の設置要綱第6条の規定により、会長が務めることとなっておりますので、黒柳会長に議長をお願いいたします。

【議長】 それでは、「(1) 第3次安城市食育推進計画指標の進捗状況について」を説明願います。

事務局より進捗状況について説明

【議長】 ただいま説明がありました議題1に関してご質問がありましたらご発言願います。

【浅田委員】 所属する団体の中で、よく話にでるのですが、地産地消の範囲がわからないとの意見があります。事務局としてはどう考えていますか。

【事務局】 地産地消の範囲ですが、安城市だけで全ての食材をまかなえるわけではないので、基本的にはJAあいち中央管内の近隣5市を目安にしたいと事務局としては考えています。

【浅田委員】 指標になっている「安城市産を意識する人」の割合では、安城市産と範囲を区切っていますが。

【事務局】 基本的には先ほど申し上げた、JAあいち中央管内産という認識をしておりますが、できればその中でも安城市産のものを知っていただき、購入していただき、消費していただく事が大切と考えておりますので、指標としては、安城市産も設けております。

【勝野委員】 農作業や農業体験を行ったことがある人の割合が前年度と比べて数字が低下してるので、自分なりに少し調べてみました。私が小学生だったころを思い返すと、小学生の頃に経験した農作業や農業体験が、現在食育に興味を持つきっかけになったと思いました。今の小学生が実際に体験などを行っているのか疑問に思ったので、小学生に聞いたところ、ほとんど農業に携わる機会がないとのことでした。割合が減ったのは、体験できる機会が少なくなっていることも原因かと思っておりますので、そういった取り組みに力を入れてはどうでしょうか。

【議長】 提案ありがとうございます。実際に学校の先生にご意見を伺いたいのですが、近藤先生いかがですか。

【近藤委員】 本市の小学生の現状ですが、農業というよりも生活科や総合学習の取組の中で、学年によって農に触れることはしております。また学校ごとに田植えを行ったり、農業を勉強したりしています。全く農に携わっていないわけではないかなと思いますが、確かに学校によって差はあると思います。

【議長】 小学校の取組もそうですが、幼稚園保育園でも取組がありますが、そういった部分がアンケート結果に現れてくるようになるといいですね。他にございますか。

【樋口委員】 朝食の欠食についてですが、自分が小学生の時を振り返ってみると、給食を完食したら賞がもらえるなどの取組があったことを思い出しました。幼少期は競い合うことや、賞がもらえるなどがあると楽しみながら取り組むことができると思いますので、朝食に置き換えてみてはどうでしょうか。

【議長】 提案ありがとうございます。  
それでは、他にご意見も無いようですので、議題1について了承することにご異議ございませんか。

【委員一同】 異議なし。

【議長】 ありがとうございます。異議なしと認めます。よって本件は了承されました。  
次に、議題2「令和元年度食育に関する取組実績」について事務局説明願います。

～事務局説明～

【議長】 ただいまの議題2について、ご質問がありましたらお願いいたします。

【古居委員】 先ほどの議題にもかぶりますが、朝食を食べない子が多いのは生活リズムの問題と、親が簡単に作る朝食が必要なのではないかと私の団体の中でも話が出ました。簡単料理を本にしたいと考えています。

【議長】 ありがとうございます。他にご意見ございませんか。無いようですので、議題2について了承することにご異議ございませんか。

【委員一同】 異議なし。

【議長】 異議なしと認めます。よって本件は了承されました。  
次に議題3「令和2年度の取組予定について」事務局より説明願います。

～事務局説明～

【議長】 ただいまの説明についてご質問がありましたらご発言願います。  
ご意見も無いようですので議題3についてご異議ございませんか。

【委員一同】 異議なし。

【議長】 異議なしと認めます。よって本件は了承されました。  
以上で議題は終了ですが、議題以外でもご意見がありましたらご発言願います。

【杉浦委員】 私の子供時代を思い返したところ、もったいない精神が終わりをつげ高度成長期で、消費が美德とされる時代でした。最近になって味覚って大事だと思い直し、今回の食育会議でも旬の味や地産地消などに興味を持つことができました。今の子供たちには是非家庭の味、旬の味を大切にしてもらいたいと思います。また、計画の本編を読んで疑問に感じたのですが、食品ロスとされる数字は市場に出る前の物も含まれるのでしょうか。

- 【事務局】 食品ロスに関しては、すぐに資料がないので、後日回答させていただきます。
- 【議長】 先日、県主催の食品ロスの講座に参加した時にいただいた資料に掲載があったと思いますので、また情報提供させていただきます。
- 【古居委員】 私達の取組んでいる食品ロスはロハスな生活を送ることで、無駄なものを省く、食品については皮もゴミにしないなど取組をしています。
- 【議長】 ご意見ありがとうございました。他にございませんか。特にないようなので以上で本日の議事は終了いたします。委員の皆様、本当に今日はありがとうございました。
- 【事務局】 議事の取り回し、ありがとうございました。次に「3 その他」について、事務局より連絡いたします。新規委員の皆様におかれましては、報酬に関する書類を、会議終了後事務局までご提出お願いします。また、本日も提出できない場合も事務局までご連絡ください。それでは、これをもちまして令和2年度安城市食育推進会議を終了といたします。時間短縮にご協力いただきありがとうございました。